

# PBL 手法 [デザイン思考] コーチングフロー モデル

プログラム A-1

構想設計：鈴木敏恵

## 現実をよりよくする課題解決コーチングの考え方

よりよきビジョンを描き、実現するための課題を見出す  
～違う見方で見てみる、捉えてみる…選択肢を最大限増やす～

「どうだったらいいの？」	ありたい状態（ビジョン）を誘発するコーチング
↓	
「いまはどうなの？」	現状認識させるコーチング
↓	
「そのギャップ（課題）はなに？」	課題発見をうながすコーチング
↓	
「その要因はなんだろう？」	要因・因果へ意識を向けるコーチング
↓	
「どうしてそうなるのかな？」	原因究明へつなげるコーチング
↓	
「〇〇からみたら？」	多面的な視点をもたせるためのコーチング
↓	
「じゃあ、どうしたら解決するとおもう？」	課題解決のアイデアを創発するコーチング
↓	
「ほかには？」★	たくさんの選択肢を生み出せる
↓	
「なるほど！ほかにもあるかな？」	たくさんの選択肢を生み出せる
↓	
「い・ち・ば・ん有効なのは？」	俯瞰と意思決定を促すコーチング
↓	
「なぜそう言えるんだろう？」	論理性を問うコーチング
↓	
「その根拠は？」	エビデンスを確認するコーチング
↓	
⋮	
⋮ (略)	
↓	
「いまここで出来る最もよい妥協ラインは？」	現実をおさえ妥当なことを意思決定コーチング

★POINT：『ほかには』とくりかえし『選択肢』をたくさん生むシツコイセルフコーチング  
すると → 選択肢がたくさん目の前に生まれる  
それを → 俯瞰する  
選択する → 「いちばん有効なのは何？」

# PBL 手法 [デザイン思考] コーチングフロー モデル

プログラム A-1

構想設計：鈴木敏恵

## セルフコーチングを活かした課題解決フォーマット

「それ、どうだったらいいの？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「いまはどうなの？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「そのギャップ（課題）はなに？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「なぜそうなるの？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「どうしてそうなるのかな？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「〇〇からみたら？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「じゃあ、どうしたら解決するとおもう？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「ほかには？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「なるほど！ほかにもあるかな？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「いちばん有効なのは何？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「なぜそう言えるんだろう？」

\_\_\_\_ 『

』

↓

「その根拠は最新か？」

\_\_\_\_ 『

』

「いまここで出来る最もよい妥当な提案は？」

\_\_\_\_ 『

』